



「よく働き、よく遊ぶ」 健康を守る町の歯科医

生涯現役 な人

越智守さん

(81歳・西町)

Profile

昭和10年生まれ、士別市出身。昭和40年から越智歯科医院の院長、平成21年から大悲会の理事長を務めている。



愛用する釣り竿とウキ

このコーナーは、生涯現役で活躍している町内の高齢者を紹介します。みなさんからのご紹介もお待ちしておりますので、役場総務企画課広報係までご連絡ください。

長年にわたり、町民をはじめ多くの人の歯の健康を支えてきた西町の越智歯科医院。同院で昭和40年より院長を務めるのは越智守さん。とにかく働くことが大好きで、81歳となった今もお、診療台に立ち続ける現役の歯科医です。

「治療を終えた患者さんの喜ぶ顔を見るとすごくうれしい。疲れも吹き飛びますよ（笑）」と目を細める越智さん。その言葉から、仕事にかける熱い思いがひしひしと伝わってきます。

また、仕事のみならず、趣味である釣りにもエネルギーを注ぐ越智さん。休日になると、砂川市内の野池などにヘラブナ釣りに通うそうです。静かな池で水面に浮かぶウキを見つめ、じっと魚信を待つ時間がなんとも楽しいのだといいます。「趣味に没頭するのはストレス解消になるし、また仕事を頑張ろうという活力にもつながるんだ」と越智さん。

「応援してくれる方のためにも、健康に気をつけながら、まだまだ現役で働き続けたいね」と笑顔で語られました。

広報ぴっぴ 3月号 No.702

2017(平成29)年3月1日

- 発行 比布町
- 編集 総務企画課広報係
〒078-0392
北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号
☎0166-85-2111(代表)
0166-85-4801-4802(総務企画課直通)
- ホームページ
<http://www.town.pippu.hokkaido.jp>
- Eメール
ichigo@town.pippu.hokkaido.jp

■表紙のことば■

1月21日、中央小学校で「子ども会スノーフェスティバル」が開催されました。参加した小中学生や保護者など約30人はアイスクリーム作りにも挑戦。卵や牛乳などの材料を混ぜ、雪の中で冷やして作りました。完成した手作りアイスに、子どもたちも思わずニンマリ。スプーンを片手に夢中でほおぼっていました。

